

よってたかって地域が育てる教育 ～香美市のキャリア教育～



平成27年度
香美市教育委員会
香美市立教育研究所
キャリア教育通信

No.13

小学生は

キッズチャレンジデー

10月から12月にかけて、香美市内の各小学校では、「土曜授業」を活用したキッズチャレンジデーが行われました。

各小学校が、お家の方や地域の方、専門機関の方などと一緒に、地域の特色を生かした体験活動に取り組みました。



【舟入小学校】

深海へ行こう！！高知大学コア研究所



【大宮小学校】

わくわく探険講座
ゆびあみにチャレンジ中！！

【楠目小学校】“5年 自分なりの避難袋を考える”
～5年生の振り返りより～

- ・水や非常食は便利だなと思いました。ゴミ袋や新聞紙も役立つのでいいなと思いました。
- ・私は、非難袋を作っているけれど、父や母は作っていないので、作るように言おうと思いました。
- ・私は、非常食と水とティッシュしか持ってきてなくて、友達のものを見て必要なものが分かりました。

【香長小学校】“炊き出し訓練”
～6年生の振り返りより～

高学年として、低学年の面倒を見てあげながら、ごはんやカレー作りをしました。

分からなくなったら、回りの保護者の方々が優しく教えてくれました。ふだんあまり話すこともない人なのに、優しくしてくれたのでうれしかったし、つながりもふえてきたなあと思いました。



【大柘小学校】

白髪山へ登ろう！
児童・保護者・地域の方みんな一緒に

中学生は

キャリアチャレンジデー

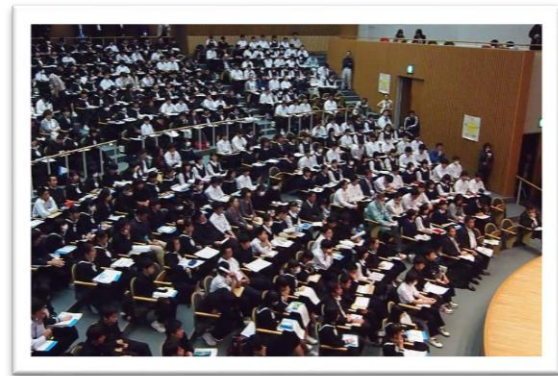
10月31日(土)高知工科大学へ香美市内の三つの中学校(鏡野中、香北中、大栃中)の全生徒約500名が集まって、キャリアチャレンジデーが開かれました。昨年度に引き続き、2回目の開催になります。

今年度も香美市内外から23の企業団体個人の方を講師としてお招きし、「意志・役割・能力」をキーワードに職業についてのお話をさせていただきました。



(株) オルタステクノロジー

さまざまなディスプレイの開発から製造、そして、販売まで手がけている会社です。生徒たちは、真剣に製品を見ています。



全員で、藤原和博さんによる「よのなか科」の一斉授業です。今年のお話のテーマは、
「自分をシェア化させること」

- ・人と違うことを進んでやる
- ・今までの常識をもう一度疑って、覆すのも大切
- ・何か新しいものを作り出す発想が必要

今回も保護者、地域の方、工科大学生、山田高校生など約100名もの方にサポートいただいています。

テレビ高知(株)

トークセッションが終わった後、藤崎美希アナウンサーの周りにはたくさんの中学生が集まっています。こんなときこそ、本音の質問ができるのですよね。中学生の表情も柔らかい(^^)



香北町ようこ美容室 高知理容美容専門学校

美容師は、技術だけでなく、コミュニケーションも重要でお客様の要望をできる限りかなえようとしてくれていることが分かりました。パーマを巻くのも一発でできた講師の方はさすがだと思いました。

(株) 高知新聞社

自分の書いた記事を県内のいろいろな人に読んでもらえるので、とても達成感のある仕事だと思います。

生徒より 講師の方へ メッセージ

(財) 国際協力機構

海外の治安や言葉について不安はいろいろとあると思うのに、それでも人のために働きたいという意志をもって働くことはたいへんすばらしいことだと思いました。

お忙しい中
ありがとうございました

土佐香美福祉会

地域で高齢者を支え合うためにも、さらに福祉のことについて学んでいきたいと思います。

日本航空(株)

パイロットの方の話を聞いて、人の命を預かっている仕事なので、安全のための工夫が、たくさんされていることを初めて知りました。飛行機を飛ばすのには、たくさんの方々の協力が不可欠なんだと思いました。